

株式会社 テレビ西日本

I 法人の概要（平成 28 年 3 月 31 日現在）

- 1 所在地 福岡市早良区百道浜二丁目 3 番 2 号
- 2 設立年月日 昭和 33 年 4 月 1 日
- 3 代表者 代表取締役社長 高木 敏弘
- 4 資本金 352,500 千円
- 5 北九州市の出資金 3,000 千円（出資の割合 0.9%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	13 人	0 人	0 人	13 人
常 勤	7 人	0 人	0 人	7 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職 員	160 人	0 人	0 人	160 人

II 平成 27 年度事業実績

1 番組視聴率

番組視聴率では、F N S 系列全体で視聴率の低迷から脱却できず、平成 27 年度（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）の在福岡局の順位では、全日（6 時～24 時）4 位、ゴールデンタイム（19 時～22 時）4 位、プライムタイム（19 時～23 時）4 位となった。

2 ニュース部門

災害報道として 5 月 29 日に発生した鹿児島県口永良部島の噴火に対し、ヘリコプター取材班と屋久島への E N G 取材班を即日送り出し、6 月 7 日までにヘリ班、E N G 班をのべ 4 班派遣した。8 月 25 日には台風 15 号の接近、通過に伴う「報道特番台風 15 号九州上陸」を F N N 九州ブロック 5 局ネットで放送したことに続き、9 月下旬の台風 21 号により多数の住宅被害が生じた沖縄県の与那国島へは台風通過直後の 9 月 30 日から 10 月 2 日にかけて、ヘリコプターを派遣するなど、災害報道における F N N 基準局としての責務を積極的に果たした。

年末恒例の F N N 九州・沖縄 8 局共同制作番組は、アジア諸国からの観光客によるインバウンドをテーマにした「アジアをつかめ～爆買の先へ～」を 12 月 23 日に放送した。

3 制作部門

戦後 70 年を迎えた終戦の日の 8 月 15 日には F N S 九州・沖縄 8 局で共同制作した「ドキュメント九州 戦後 70 年スペシャル～戦争を知りたい若者たちへ～」を放送し、12 月 8 日には「この広い空の下で～大刀洗飛行場の記憶～」を放送した。

毎週金曜日夜放送の「華丸・大吉のなんしよう？」にレギュラー出演している博多華丸・大吉がデビュー 25 周年を迎えたことを祝い「華丸・大吉 25 周年記念祝いめでた S P」を 12 月 1 日に放送。

全国ネット番組として9月13日に「言葉のチカラ～人生に奇跡を起した珠玉のコトバたち～」2月28日に「こんな仕事があったんだ～未来へのショータイム～」をFNS28局で放送。10月3日にはFNS九州ブロックネット番組「絶好釣！九州釣り天国」を放送。

毎週金曜深夜に放送の「ゴリパラ見聞録」はファンの盛り上がり全国各地へも広がり、FNS系列局やCS放送で放送されるまでに成長した。そのDVDの売れ行きも好調でVol.1からVol.4までの販売枚数累計は、3月31日現在で約3万9千枚となっている。

4 スポーツ部門

福岡ソフトバンクホークス関係では、当期レギュラーシーズンでホームゲーム10試合、ロードゲーム2試合を中継。福岡ソフトバンクホークスのリーグ優勝が決定した9月17日、日本シリーズ進出が決まった10月16日、2年連続の日本一を決めた10月29日には深夜に特番を放送し、11月22日には「V戦士生出演！ホークスアワード2015・熱男&好珍プレー大賞SP」を放送。

6月 「へいせい木の家スポーツSP 第45回九州女子アマゴルフ ～夢の架け橋～」放送。

7月 金鷲旗高校柔道大会、玉竜旗高校剣道大会 放送

11月 「JAバンク福岡 presents 第2回福岡県市町村対抗駅伝～60市町村のプライドをかけて～」放送。

5 事業部門

主催事業41件、名義事業65件、後援事業390件を実施した。

【主な主催事業】

「日韓文化交流プロジェクト～コンテンツあふれる街FUKUOKA in 釜山」

「美の国 日本」

「特別展 黄金のアフガニスタン」

「TNC世界音楽周遊」サラ・オレインのコンサート

Ⅲ 平成 27 年度決算

1 貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	13,609,853	流動負債	2,035,856
現金及び預金	4,669,397	買掛金	589,827
受取手形	353,958	リース債務	20,524
売掛金	3,568,952	未払金	358,804
有価証券	3,297,497	未払代理店手数料	508,918
番号勘定	390,696	賞与引当金	304,579
商品	12,063	未払費用	54,454
貯蔵品	12,697	前受金	16,046
繰延税金資産	180,849	預り金	80,410
短期貸付金	867,675	未払法人税等	71,007
前払費用	54,833	未払消費税等	31,284
その他	201,232		
固定資産	15,014,596	固定負債	1,008,177
有形固定資産	7,861,971	リース債務	247
建物	2,891,593	退職給付引当金	432,682
構築物	130,378	役員退職慰労引当金	243,007
機械及び装置	1,216,990	繰延税金負債	323,764
車両運搬具	1,122	預り保証金	8,475
工具、器具及び備品	68,014		
土地	3,341,434	負債合計	3,044,034
リース資産	212,437		
無形固定資産	13,328	純資産の部	
施設利用権	13,328	株主資本	25,091,420
投資その他の資産	7,139,295	資本金	352,500
投資有価証券	5,870,594	利益剰余金	24,738,920
関係会社株式	826,500	利益準備金	88,125
長期貸付金	2,947	その他利益剰余金	24,650,795
差入保証金	399,485	固定資産圧縮積立金	971,692
その他	78,370	特別償却準備金	997
貸倒引当金	▲ 38,602	別途積立金	19,850,000
		繰越利益剰余金	3,828,105
		評価・換算差額等	488,995
		その他有価証券評価差額金	488,995
資産合計	28,624,449	純資産合計	25,580,415
		負債・純資産合計	28,624,449

2 損益計算書

自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日 (単位:千円)

売上高		
放送事業収入	12,565,747	
その他事業収入	<u>1,330,692</u>	13,896,439
売上原価		
放送事業費	6,745,960	
その他事業費	<u>1,348,449</u>	<u>8,094,409</u>
売上総利益		5,802,030
販売費及び一般管理費		<u>5,152,383</u>
営業利益		649,646
営業外収益		
受取利息及び配当金	117,832	
事業費補助金収入	29,598	
その他	<u>5,004</u>	152,434
営業外費用		
支払利息	3,241	
その他	<u>514</u>	<u>3,756</u>
経常利益		798,325
特別利益		
補助金収入	107,836	
固定資産売却益	604	
受取損害保険金	307	
投資有価証券売却益	<u>209</u>	108,958
特別損失		
厚生年金基金脱退損失	111,500	
投資有価証券評価損	<u>2,014</u>	<u>113,514</u>
税引前当期純利益		793,769
法人税、住民税及び事業税	269,000	
法人税等調整額	<u>▲22,249</u>	<u>246,750</u>
当期純利益		<u><u>547,018</u></u>

IV 役員名簿

平成 28 年 6 月 20 日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役会長	寺崎 一雄	
代表取締役社長	高木 敏弘	経営管理担当、株式会社ビデオ・ステーション・キュー 代表取締役社長
取締役副社長	山本 潤	社長補佐、報道、技術担当
取締役	坂田 正彦	総務・労務、コンプライアンス、編成・制作、関連 事業担当
取締役	山崎 浩一郎	営業、東京支社担当
取締役	都合 雅彦	事業担当
取締役	日枝 久	株式会社フジ・メディア・ホールディングス代表取締 役会長兼株式会社フジテレビジョン代表取締役会長
取締役	木曾 節文	中興化成工業株式会社代表取締役会長
取締役	松尾 新吾	九州電力株式会社相談役
取締役	久保田 勇夫	株式会社西日本シティ銀行代表取締役会長
取締役	川崎 隆生	株式会社西日本新聞社代表取締役社長
常勤監査役	佐世 陽一	
監査役	宮野 祐輔	西日本鉄道株式会社常任監査役